

# 私達の長穂

増刊号

編集発行

住みよい長穂をつくる協議会  
長穂公民館

No. 98-2

平・六・四・二五

## ◇ご挨拶

長穂小学校長 山本 矩工

風は少し冷たい日もありますが、春の陽光の中、周囲の山々や長穂の町から落ちついた優しさ、暖かさが感じられます。このたびの人争異動により、小学校の方にお世話になることになりました。山本でございます。

平素から地域の皆様方には本校の教育に對しまして、深いご理解とご協力を賜り、心より感謝しております。本年度も小学校では「心豊かなたくましい長穂の子の育成」と「地域に開かれた学校づくり」を人と人との絆れあいを基盤にして努力してまいりたいと思っております。やさしく、たくましく、かしこくを具体的児童像として取りこんでまいります。子どもたちが日々の学習や活動をつみかさねる中で、豊かな心を持ち、たくましく生きる力を身につけるためには、学校教育だけでなく、家庭や地域社会が重要な役割を果たします。

長穂は美しい自然と温かい人情に恵まれたすばらしい地域だと思います。この恵まれた環境と教育力を生かして、教職員一同、地域の行事に融和した地域に根ざした教育の推進に努力してまいります。どうか地域の皆様方の温かいご指導ご支援をお願いいたしまして、ご挨拶いたします。



## ◇小学校教職員異動

着任 校長 山本 矩工(倉部市原小学校より)  
教頭 安村 敏夫(倉部市原小学校より)  
教諭 小川善代(美穂市大向小学校より)  
中村 直美(新採用)  
吉安 仁美(育休代替)  
非常勤講師 貞久 俊明

転任 校長 竹本三千之(宍戸教育委員会)  
教頭 飯田 容震(退職)  
教諭 森藤 玲子(退職)  
大森 三郎(宍戸市復興小学校)  
福系 栄子(退職)

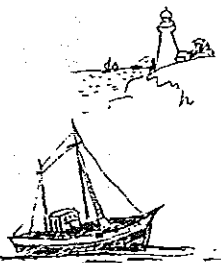


## ◇心の港

長穂中学校長 松根 章

初めて長穂地区に足を踏み入れた時、石州瓦の赤褐色が目に見え込んできました。母のふるさとでも赤褐色の石州瓦でした。赤褐色の瓦を見るたびに、何かしらこみあげるものがあり、子供の頃を思い出します。

船に港があるように、心に港を。私にとって心の港は、家庭であり、ふるさとです。長穂地区の子供たちがたくましく、社会の荒波に立ち向かい乗り切っているようになるには、心を休める港がなくてはなりません。心を休めてくれる「家庭」、エネルギーを補給してくれる「ふるさと」を、皆様方と協力して、子供たちのために作っていきたいものです。



## ◇中学校教職員異動

着任 校長 松根 章(和歌山県立和歌山中学校より)  
教諭 中村旗田士(倉部市教育委員会より)  
貞安 隆(長門市通中学校より)  
藤山 明子(倉部市菊川中学校より)  
事務 松本佳代子(新採用)

転任 校長 歳谷 英治(倉部市原小学校より)  
教諭 上野 陽石(倉部市原小学校より)  
亀井 信介(倉部市佳吉中学校より)  
佐々木奈乙(美穂市市原中学校)  
事務 藤井 信正(退職)



## ◇はじめまして

母子保健推進員です

平成六年四月より、長穂地区にも母子保健推進員制度ができました。母子保健推進員は、母と子の健康を願って、身近な相談相手として、また、市と地域とのパイプ役として活動してまいります。

長穂地区の母子保健推進員は、

門前 杉林 崇子(たかし)さんです

よろしくお知りいたします。

母子保健推進員って、何するの？

・妊娠中の生活や出産のこと、乳幼児の栄養、しつけなど、保健婦と連絡をとりながら皆さんのよき相談相手として訪問をしています。

・いろいろな健診の受診をすゝめたり、育児相談のお手合いなどを行います。

・地域での母と子の仲間づくりに、サークル「ゆりかご」活動や子育てに関する講演会等を実施しています。

子どもたちが、健やかに生まれ育つための環境づくり



お問い合わせ・ご相談は  
徳山市保健センター内  
母子保健推進協議会事務局

221-81000 (FAX)